

第2学期の始まりに当たって

今年の2学期の始まりは、「茨城県非常事態宣言」及び「政府の緊急事態宣言」を受け、古河市では「命を守る災害対応」として、9月1日（水）から12日（日）まで、児童は登校せずオンライン等授業日となりました。児童の元気な声が聞けないのはとても残念です。

小学3年生以上は、オンラインでの学級活動や学習活動を行い、担任と児童のつながりや学級への所属感を大切にします。また、小学校1、2年生はプリント等の学習となります。1日（水）から2日（木）に保護者の方に取りに来ていただき、学校から学習計画表や学習用のプリントをお渡しします。6日（月）から10日（金）までがオンライン等授業日となり、学習計画表に従って授業を行います。児童が登校せずに学習することは、非常に残念なことです。一人一台端末を活用して「学びの保証」を考え、学びを継続していきたいと考えています。つきましては、保護者の皆様には、ご負担をおかけいたしますが、これまでになく事態が生じていることをご理解のうえ、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

登校再開に向け、感染対策を徹底しながら、不安を感じている子どもたちが、「また明日も学校に来たい」、「学校が楽しい」と感じられるよう、教職員一同で子どもたちの気持ちに配慮しながら教育活動に努めていきます。引き続き、本校教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

古河市立小堤小学校長 横倉 政宏